

肺部分切除術を受けられる患者さんへ

様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

担当医

説明看護師

月日	/	/	/	/	/	/
経過	入院日 手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目 術後4日目 退院日
目標	手術前の処置、手術についての流れがわかる。不安や疑問が増強することなく過ごすことができる。	リラックスして安全に手術を受けられることができる。 	創痛のコントロールができています。ベッド上の安静が守られています。	状態に応じて離床することができる。管類に注意をしながら過ごすことができる。		胸の管の抜去部に問題がない。退院後の注意点がわかる。
処置	手術前までに氏名、手術部位を記入したバンドを医師がつけます。	眼鏡、入れ歯、貴金属類ははずします。弾性ストッキングをはきます。歩行または車椅子で手術室に行きます。	胸に管が入っています。背中に痛み止めの管が入っています。	回診があります。	レントゲンを確認しながら胸の管を抜きます。状況に合わせて背中中の痛み止めの管を抜きます。	
点滴			点滴があります。			
お薬	内服薬の確認をしますので、普段飲んでいる薬とお薬手帳を忘れずに持ってきてください。	医師から指示されたお薬のみ内服します。 		痛み止めの内服薬が始まります。医師から指示されたお薬のみ内服を再開します。		抗血栓薬・抗凝固薬を内服している方は再開日をお伝えします。
検査	採血		採血	採血 レントゲン（連日）		
食事	21時以降は食事をとることはできません。夕食のときに術前飲料水がでます。	食事はとれません。指定の時間まで、術前飲料水をとることができます。 ・午前手術⇒朝7時まで ・午後手術⇒朝9時まで	食事はとれません。麻酔から完全に目が覚めたら水分をとることができます。	昼食より開始予定です。		
活動安静度	制限はありません。		手術後はベッド上で安静に過ごし、起き上がることはできません。	管類に注意しながら歩行練習をしましょう。		
排泄	制限はありません。		尿の管が入ります。		背中中の痛み止めの管を抜く時に尿の管も抜きます。	
清潔	シャワー 			温かいタオルで身体を拭きます。		
説明指導	病棟を案内し、入院中の生活とスケジュールについてご説明します。同意書等の書類を確認しお預かりします。手術室の術前訪問と集中治療室の術前訪問があります。	貴金属類など貴重品はご家族に渡してください。	集中治療室に移ります。 痛みがある時は、遠慮なく看護師にお知らせください。	一般病棟に移ります。		退院前に退院後の生活に関する説明をします。 退院の書類を受け取ってから退院の手続きになります。診察券やお預かりしている物をお返しします。

済生会横浜市東部病院 呼吸器センター 2015年7月1日改訂



- 胸の管を抜いた部分は糸が残っていますが、初回の外来時に抜糸します。ガーゼやカットバンは適宜交換して清潔にしましょう。
- 退院後はシャワーが可能です。創部を保護しているガーゼやカットバンは必ずはずして入り、シャワー後は乾かして交換して下さい。入浴は医師の許可があれば可能ですので、入浴をご希望の方は医師に確認して下さい。
- 退院後は普段通りの生活を送って下さい。ただし、創部に負担のかかるようなスポーツは2～3週間は避けて下さい。